

1 学習テーマ

あなたの経験 教えてください～ことわざを使って～

2 学習目標

- 自分と他人の意見の違いを認め、相手を尊重し耳を傾ける（共感する）ことができる。
- 相手の身になり、心を傾けて聴くなどのコミュニケーション技能を高める。
- 自分の体験したことを話すことにより、肯定的な態度を養う。

3 本教材の特色

- 「ことわざ」という身近な題材を使うことで、興味・関心を持って参加することができる。
- 「ことわざ」をきっかけにして、日頃意識していない自分の経験や体験を引き出すことができる。
- 他の人の話を聞く事により、多様な価値観や考え方にふれることができる。

4 準備物及び会場図

<p>準備物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシート 個人用（一人1枚） ・振り返りシート（一人1枚） 	<p>会場図（各テーブル4名）×5テーブル</p>
---	----------------------------------

5 実施にあたっての留意点

- 開始時に、三つの約束を確認する。（平等な発言・肯定的に聴く姿勢・守秘）
- 教材や状況に応じたアイスブレイクを行うなど、話しやすい雰囲気づくりを大切にする。

6 学習展開（45分）

流れ	時間	学習活動	留意点・評価
導入	5分	<p>（事前にグループ分けをしておき、参加者には指定の場所に座ってもらう）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○アイスブレイクを行う。（座ってできる自己紹介や手遊び等） ○進行役を決める。（例：誕生月の早い人等） <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>今日のテーマの確認：ことわざを使ってお互いの経験を紹介し合おう。 ※大まかな時間設定を書いて貼っておく（何をするのか見てわかるように）</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・受付でグループ分けをした名簿等を渡す。 例：妄想自己紹介 「もし自分が○○だったらこんなことをしたい等」
展開①	5分	<p>（全員にワークシートを配付する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートの書き方を説明する。（順位ではなく、共感した度合いを数値にする。） ○自分の共感度の欄に数値（1～10までの数字）を入れていく。 ※共感度の高いことわざについて、自分の経験に基づいたエピソードを考えておくように伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・共感度について、分かりにくい場合は、ファシリテーターが例を示すと考えやすい。 ・ことわざへの共感度について、自分の経験などエピソードを考えながら数値を入れるように言葉かけをする。

<p>展開②</p>	<p>15分</p>	<p>○グループが全員記入したら、次にグループ内でそれぞれの共感度を発表し、ワークシートにメンバーの共感度数を書き写す。 ○その際、自分自身の共感度数の高いことわざを一つ選び、自分の経験に基づいたエピソードを紹介し合います。(一人2分) ※一つで2分にならない場合は複数発表してもよい。</p>	<p>・自分の経験をグループ内で聴いてもらうことにより、自分が他人の経験を聴く際の態度を考えることができる。</p>
<p>展開③</p>	<p>10分</p>	<p>○発表者を決めて、自分のグループで選んだエピソードを発表する。 ※各グループ2分、時間が余れば二つ紹介してもよい。</p>	
<p>振り返り</p>	<p>5分</p>	<p>(振り返りシートを配付する。) ○各自で記入する。 ○グループ内で紹介し合う。(分かち合い)</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>◆今回のことわざを使ったワークシートで、自分の経験を思い出したり考えたりしてどうでしたか。また、他の人の経験を聴くことから、聴き方やコミュニケーションなど学んだことを「振り返りシート」に簡単に記入し、グループ内で分かち合いましょう。</p> </div>	<p>・自分と異なる経験や考えをもっている人がいることに気付いているか。 ・時間があれば、グループ内で出された意見を全体の場で発表してもらおう。</p>
<p>まとめ</p>	<p>5分</p>	<p>○ファシリテーターによるまとめを行う。 ※ねらいや目標に照らしてみてもうであったか・・・。</p> <div style="border: 1px dashed black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin: 10px 0;"> <p>◆今日は、ことわざを使って自分の経験を話していただきました。自分の経験を話すためには、(日頃あまり意識することのない)自分の内面を見つめて、思い出したり考えたりされたのではないのでしょうか。 ◆自分の経験を他の人に紹介していただきましたが、いかがだったのでしょうか。 ◆今回思われたこと、感じられたことが普段の生活において少しでも行動化できるようになりたいですね。</p> </div> <p>○今回のことわざランキングの出典を説明する。 ※インターネットの「座右の銘にしたいことわざランキング」から、比較的よく知られているものを抜粋。 ○お互いの今日の頑張り、成果を分かち合うために拍手をする。</p>	<p>・分かち合いの中で出された意見をまとめるとよい。 ・ファシリテーターも共に学ぶという姿勢を大切にす。</p>

自分のためになった（共感した）ことわざは？

ことわざ一覧	自分	メンバーの氏名				
石の上にも三年						
急がば回れ						
継続は力なり						
口はわざわいのもと						
聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥						
情けは人の為ならず						
思い立ったが吉日						
立つ鳥跡を <small>あと</small> にごさず						
弘法も筆の誤り <small>あやま</small>						
為せば成る、為さねば成らぬ何事も						

※共感度10を最高として、それぞれのことわざに共感度数（1～10）をつけてください。

ことわざの意味

<p>石の上にも三年</p>	<p>冷たい石の上でも三年座りつづけていれば暖まってくる。がまん強く辛抱すれば必ず成功することのたとえ。</p>	<p>急がば回れ</p>	<p>早く着こうと思うなら、危険な近道より遠くても安全確実な方法をとったほうが早く目的を達することができるというたとえ。</p>
<p>継続は力なり</p>	<p>一つ一つの効果は微々たるものであっても、たゆまず努力を続けていけば、やがては一つの大きな事業を達成できる。</p>	<p>口はわざわいのもと (口はわざわいの門)</p>	<p>不用意な言葉から災難を招くことがあるので、言葉は慎むべきものであるといういましめ。</p>
<p>聞くは一時の恥、 聞かぬは一生の恥</p>	<p>知らない事を聞くのは、その場は恥ずかしい気がするが、聞かずに知らないまま過ごせば、生涯恥ずかしい思いですごさなければならぬということ。(知らない事は恥ずかしがらずに聞くべきである。)</p>	<p>情けは人の為ならず</p>	<p>①人に情けをかけるのはその人の為ばかりでなく、やがて自分により報いがあるもの。 ②(誤って)情けをかけると、相手の為にならない。</p>
<p>思い立ったが吉日</p>	<p>何かをしようという気持ちになったら、その日が吉日と思ってすぐに始めるのがよい。</p>	<p>立つ鳥跡を濁さず</p>	<p>立ち去る者は、あとが見苦しくないようにすべきであるということ。退きぎわのよいことのたとえ。</p>
<p>弘法も筆の誤り</p>	<p>弘法大師のような書の名人でも、書き損じることがある。その道に長じた人でも時には失敗することがあるというたとえ。猿も木から落ちる。</p>	<p>為せば成る、為さねば 成らぬ何事も</p>	<p>できそうもないことでも、その気になってやり通せばできるということ。</p>

振り返りシート

今日参加してどうでしたか。

今日の話合いで、私が気づいたことや感じたことは、

自分の生活や生き方にいかしてみようと思ったことは、